

あけましておめでとうございます
います

昨年は前年から続くコロナ禍の対応に明け暮れました。職員、利用者、その家族等皆様の協力により入口での検温、手の消毒、マスクの着用、面談の制約、ワクチンの接種等大変不自由な思いをされましたが、おかげさまで何とか一人の感染者も出さず乗り切ることが出来ました。

残念ながら毎年恒例の慰霊祭は中止となりましたが、九月二十九日の花火大会は利用者その他、地元の皆様も大変喜んで下さいました。



理事長
渡邊 円世

あけまして
おめでとう
ございます

社会では何かと暗い話題が多い中2020東京オリンピックとパラリンピックにおける選手の活躍や大会関係者の努力は明るい話題として私たちに生きる喜びを与えてくれました。また、大谷翔平選手のアメリカ大リーグでのMVPに至る活躍は日本中を沸かせ、勇気を与えてくれました。

このような中、紫雲会では設立五十年余を経過し、これまで積み重ねてきた先人達の地道な努力の上にさらに現代的な動きに対応すべく研修、研鑽を行い、基本理念であります誠実、信頼、貢献の下、比較的平穩に推移しました。これもひとえに、ご利用者様、更には制度を支える多くの皆様のご理解によるものと、感謝いたしております。

新規事業としては昨年三月一日、放課後等デイサービスぼっけが開所しました。子ども達が放課後安心して過ごせるよう四人のスタッフが頑張っています。



も達が放課後安心して過ごせるよう四人のスタッフが頑張っています。

新年においてコロナ禍は新型のオミクロン株の出現やブレイクスルー感染に対する第三回目ワクチン接種等、気の休まらない日々が続くことが予想されています。引き続き利用者や家族等の皆様には不自由をかけると思われませんが、ご協力をお願いいたします。

利用者の皆さんは貴重な日々を当紫雲会に託していただいています。職員の皆さんはそれにお応えすべくいつも心身を調えて、利用者共々笑顔で穏やかに過ごすことができますよう願っています。

本年も変わらぬよろしくお願い申し上げます。

2022年 1月
第29号

発行：社会福祉法人 紫雲会
住所：大分県豊後大野市
三重町本城2050番地
TEL：0974-24-0011
FAX：0974-24-0055

ホームページ

<https://www.siunkai.com>

新年明けまして
おめでとう
ございます

理事長	渡邊 円世
理事	三浦 孝光
理事	平井 庸夫
理事	三浦 光子
理事	安達 直
理事	羽田 正司
監事	佐藤喜代明
監事	神田 武
評議員	波津久博樹
評議員	黒田 栄一
評議員	首藤 正史
評議員	古畑 玲子
評議員	赤嶺 信武
評議員	大津留 寛
評議員	鎌倉真由美

- 目次
- ・特別養護老人ホーム 紫雲荘 1
 - ・盲養護老人ホーム 三国寮 1
 - ・障がい者支援施設 本城苑 2
 - ・障害者就業・生活支援センターつばさ 2
 - ・グループホーム コスモス 2
 - ・サポートセンター サライ 2
 - ・紫雲荘デイサービスセンター 3
 - ・ホームヘルプセンター 紫雲 3
 - ・介護保険サービスセンター 紫雲 3
 - ・本城苑作業所 Beハウス 4
 - ・放課後等デイサービス ぼっけ 4
 - ・職員あいさつ／研修／編集後記 5

社会福祉法人
紫雲会

ホームページは
こちら



理 念

紫雲会は、「誠実」「信頼」「貢献」を基本とし
地域の皆さまに親しまれる法人を目指します。

紫雲会は、地域における福祉の充実に貢献するため
健全で活力のある経営を目指します。

紫雲会は、福祉サービスの担い手としての責任を自覚し
地域のニーズと誠実に向き合い
人々の安心と社会の発展に寄与します。

特別養護老人ホーム 紫雲荘

野外カフェ

10月上旬、施設駐車場にて
“野外カフェ”を開催しました。

おやつを食べて、御神輿の前で記念
撮影をしました。御囃子が聞こえ、お
祭りを楽しんでいました。



おでかけ

11月、
紅葉を観に行きました。



ユニット活動



季節の掲示物作成や昼食を2ユニット一緒に食べたりしています。
ユニット活動を新聞にまとめ、ご家族の皆様にお知らせしています。



盲養護老人ホーム 三国寮

11/11

紅葉ドライブ



撮影。道の駅での買い
物も楽しみ、大満足で
帰路につきました。

白山溪谷へ出かけてきました。周辺を散
策しながら、もみじやサザンカの花に触れ
る方、落ち葉を踏んで音や感触を楽しむ方、
秋の空気を感じながらくつろぐ方など、思
い思いに秋を満喫しました。黄色く色づい
たイチヨウ並木で記念
撮影。道の駅での買い
物も楽しみ、大満足で
帰路につきました。

10/29

郷土料理作り

この日の献立は巻き寿司と団子汁。皆さん
段取り良く、慣れた手つきで仕上げていきま
す。寝かせておいた団子は伸びが良く「昔はよ
う作りよったんで」と、まるで手品のように団
子を伸ばす手の動きに見とれてしまいました
た巻き寿司はご飯と具材のバランスが難し
く何度も確認しながら慎重に巻いていました
が「包丁を入れると、わあ、きれい」と歓声が上
がっていました。さて、お味の方は……
もちろん満点でした😊。



11/23

文化祭



赤嶺さん
ハーモニカ演奏



西田さん
ギター演奏

三国寮文化祭



羽田唱歌教室

皆さんの頑張りの目標になれば……と毎
年開催している文化祭。詩吟や俳句、唱歌
やカラオケなど教室・このものや、個人的
に練習している楽器など、素晴らしい発表
がたくさんあり、「寮内で終わらせるのは
もったいないね」との声も聞かれました。

障がい者支援施設 本城苑

リハビリ班



リハビリ班は、道の駅あさじで食事をし、朝倉文夫記念館へでかけ、「ふくにゃん」、「あいになん」、「あさになん」を見て楽しみました。



創作班は、ヘアゴムなどの売上金で、コロニー久住へ焼肉を食べに出かけました。ピザも美味しかったようです!!

創作班

非常用発電設備完成!!



昨年6月より工事が始まり、12月に無事完成しました。停電時は、厨房のコンロなど、全館4日分の最低限の電力はまかなえます。



園芸班は、暑い日も草取り等がんばり、多くの野菜を育てることができました。10月には芋ほりを行い、大豊作でした!

園芸班

サポートセンター サライ

相談内容

- ・福祉サービス利用に関すること
- ・医療・介護に関すること
- ・児童の就学等に関すること
- ・（一般）基本相談
- ・計画相談（児・成）
- ・地域移行・定着支援



市の委託を受け、障がい者（児）相談支援を行っています。様々な相談を受けています。お気軽にご相談ください。

☎0974 (22) 1041

の気持ちで、今年も一人一人の利用者様に寄り添い、コロナ禍の中ではありますが、相談員一丸となり、業務に努めて参ります。

①…さつと対応相談員
②…楽土、楽観 伴走支援
③…一緒に進んでいきましょう

豊肥地区障がい者就業・生活支援センター
つばさ

(雇用安定等事業)
(生活支援等事業)
(雇用アドバイザー配置事業)



平成20年4月に事業を開始し、早13年目を迎えました。その間社会や経済状況も変化していき、又昨今はコロナ禍で仕事や生活に支障がでている方も多いと思います。目まぐるしく変化していく状況の中でも、障がいをお持ちの方が安定した職業生活が送れるよう支援に努めて参ります。

グループホーム コスモス

昨年の11月、利用者7名、職員7名にて、竹田市長湯「正直屋」で食事をし、地元神社でお参りをしました。最近は足腰の不調や体重増加による体調不良など、加齢に伴う受診が増えてきましたが、みなさんが健康で楽しく過ごせるよう、世話人一同協力し、頑張っていきたいと思っています。



紫雲荘デイサービスセンター

屋外散歩



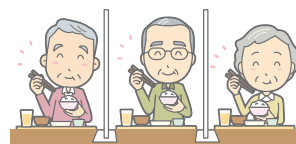
秋の大運動会



健康チェック・
昼食・排泄介助・
レクリエーション・
軽体操・脳トレ・
歌・電気マッサージ器・入浴介助
などを行っています。



三密を避けて
楽しんでいます。



ホームヘルプセンター紫雲 (訪問介護事業所)



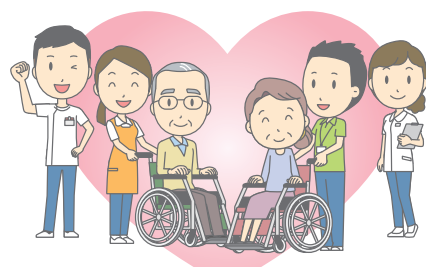
いつでも、お気軽にご相談下さい。
個人情報保護を厳守いたします。

食事・入浴・排泄などの介助を行う「身体介護」や買物・調理・掃除などを行う「生活援助」をいたします。
利用者様の自己決定、人格を尊重し、親切、丁寧な姿勢でサービス提供に努めてまいります。

介護を必要とされる方のご自宅にホームヘルパーが訪問して生活のお手伝い(自立支援)をさせていただきます。

介護保険サービスセンター紫雲 (居宅介護支援事業所)

いつでも、お気軽にご相談下さい。
誠心誠意サポートさせていただきます。
個人情報の保護を厳守いたします。



- 業務内容**
1. 利用者・家族からの相談を受け付けます。
 2. 介護保険に関する申請代行を行います。
 3. 市町村、サービス事業所との調整を行います。
 4. ケアプランの作成を行います。
 5. 定期的な状況把握を行います。

ケアマネジャーは、利用者・家族に対して御意向を確認しながら、介護保険サービス等の御利用調整を行い、ケアプランを作成します。また、介護保険サービス事業所との連携・調整を行ってまいります。

本城苑作業所 Beハウス



ぽっけ、ゆうゆうの
子どもたちと芋ほりを行いました..
みんな笑顔で楽しんでいました



作業所での活動は、地域の方々にご理解をいただき、施設外就労という形でお仕事をしていただいております。地域の企業との協働や市からの委託事業、野菜作りや加工品作りなど幅広く展開しています。利用者の皆様、一人ひとりが毎日楽しく笑顔で作業が行えるよう利用者、職員が話し合いながら、協力しています。



今年もみんなで
頑張ります!!



放課後等デイサービス ぽっけ

放課後等デイサービスとは授業の終了後又は学校の休業日に生活能力向上のために必要な訓練、社会との交流の促進、その他必要な支援を行う障がい福祉サービスです。

今年も「ぽっけ」を
よろしくお願いいたします!!



昨年は芋ほりやハロウィン等の行事を行い、お子様方の笑顔に触れ、スタッフにとってもよい思い出を作ることができました。



収穫感謝祭



芋ほり



利用のご希望などのご相談はご連絡ください ☎0974(22)3553

2022

寅年

あけましておめでとうございます
今年も頑張ります!



介護部長
後藤 聡子



介護部長
三浦富士江

新しい年が明けました。コロナの収束は未だみえず、日常生活のペースを取り戻せずにいる方もいらっしゃるのではないのでしょうか。今年も感染症対策を十分に講じ、安心して生活ができるよう努めて参ります。



看護師長
三浦 正典

近年、コロナウイルスに翻弄されご利用者様や職員の生活環境が激変しました。その中で、安心安全を合言葉に職員一丸となり感染対策に奮闘してきました。今年も自分の言動行動に責任を持ち『首尾一貫』した態度で仕事に精進して参ります。



事務部長
佐藤 直美

紫雲荘 拠点

ご利用者様が安心・安全に過ごせる様、画一的なケアではなく、お一人お一人に寄り添い個々の身体状況に合わせた生活が送れますよう、職員一人一人が責任を持ち対応出来る体制作りにも努めて参ります。

入居者の皆さんが何よりも楽しみにしている食事。献立を作る時は、給食話し合い会で要望のあった料理を必ずメニューに取り入れるようにしています。今年も、より美味しい食事作りに努めて参ります。



栄養士
衛藤 綾

入居者の皆さんが楽しみを持って安心した生活ができ、また日頃の笑顔を御家族の方にも届けられるようチーム、多職種と連携して支援に努めて参りたいと思っております。本年もよろしくお願い申し上げます。



支援課長
下田 照美

コロナ禍の中で入居者の皆さんにいかにして楽しんで頂くか、そればかりを考えながら日々取り組んできました。今年は寅年。皆さんの笑顔を道しるべに、様々なことに『トラ』イし、喜びを共有していきたいと思ひます。



相談・介護部長
神田 桂子

三国寮 拠点

入所者の皆様一人一人の体調の変化にいち早く気づき、適切な対応をしながら健康管理に努めます。新型コロナウイルス感染症もまだまだ油断できない状況ですが、苑内に持ち込まない様、基本の感染症対策を徹底して参ります。



看護師
奥下 尚子

去年は多くの委託を受け、沢山の工賃を支払うことができました。今年も同様に作業収入を増やし、将来はブドウ作りに取り組んでみたいと思ひています。利用者様がケガ無く笑顔で作業に取り組めるよう、Beハウスを盛り上げていきたいです。



サービス管理責任者
安藤 崇裕

去年は、ご家族をはじめ、沢山の皆さんに支えられた一年でした。今年は昨年よりも更に色々な体験を通し、お子様一人一人に応じた支援を行い、充実した時間が過ごせるよう、スタッフ一同精進して参ります。



児童発達支援管理責任者
本田 博之

本城苑 拠点

編集後記

今後急激に増加する高齢者支援や驚異のウイルスに対応する術として、ICT・ロボット等の普及が加速はじめた。まさに漫画で描かれたような世界がやって来ようとしている。しかし、私たちの仕事は機械には任せられない。五感を大切にしたい。ここだけは人と人との触れ合いを大切にしたい領域であってほしいと願う。

新年は多くの人と交流が図れる年になりますように。

法人研修（身体拘束防止）

平成12年に介護保険が始まり介護の現場では「身体拘束ゼロ作戦」として、身体拘束のないケアの実現に向けて様々な取り組みが進められる



ようになりました。廃止が打ち出されて20年以上経過している現在、紫雲会では定期的に委員会の開催や研修を行い、一致協力し「身体拘束を廃止(しない)」のため日々努力と工夫をしています。